平成30年度「音楽Ⅰ」年間指導計画

教科	科目	単位数	学科・学年
芸術	音楽Ⅰ	2単位	普通科/園芸科・1学年

◇通年の活動　音楽理論(楽典・楽曲の形式・作曲)とソルフェージュ(視唱・視奏・聴音)					
学期	月	時数	題材	教材	内容
1	4	6	スタート　高校音楽！	◇校歌	◇校歌を覚える。
	5	8	声の世界	◇春への憧れ、「魔笛」 ◇少年時代(2部合唱)	◇豊かな歌声をつくるための発声法や言葉の特徴を生かした表現力を身に付ける。
	6	8	郷土の音楽	◇三線 ◇島人ぬ宝、安波節 ◇四季の歌	◇三線の基本的な奏法を身につけ、郷土の音楽への関心を高める。
	7	6	舞台芸術の世界	◇ボレロ ◇『サウンドオブミュージック』	◇オーケストラの作品やミュージカルを鑑賞し、場面に応じた音楽の効果や構造を知る。
2	9	8	民族音楽	◇世界の声 ◇世界の楽器	◇民族音楽の種類や歴史・文化的な背景を知る。
	10	8	混声合唱の響きを求めて	◇合唱曲	◇全身で協力して作り上げる合唱の充実感を味わう。
	11	8	音楽史	◇西洋音楽史、日本音楽史 ◇ポピュラー音楽	◇西洋、日本の音楽の流れや音楽家の時代背景を調べ、レポートにまとめる。
	12	4	季節の音楽	◇ハンドベル ◇Amazing grace	◇年末に演奏される楽曲にふれ、音楽文化を知る。
3	1	4	クラシックギターの世界	◇ぶんぶんぶん ◇HAPPY BIRTH　DAY	◇ギターの奏法や特徴を学び、二重奏の響きを楽しむ ◇コード奏法を用いて歌曲の伴奏をする
	2	6	ギターで弾き語りしよう	◇夢の中へ ◇任意の楽曲	◇既習楽曲や新たに取り組む楽曲を発表する。
	3	4	学年のまとめ	◇学年の振り返り	◇1年間の振り返りと反省を行い、次年度にいかす。

平成30年度「音楽Ⅱ」年間指導計画

教科	科目	単位数	学科・学年
芸術	音楽Ⅱ	2単位	普通科2学年

◇通年の活動　音楽理論(楽典・楽曲の形式・作曲)とソルフェージュ(視唱・視奏・聴音)

学期	月	時数	題材	教材	内容
1	4	6	歌声を合わせて	◇校歌 ◇瑠璃色の地球	◇校歌を覚える。 ◇親しみやすい楽曲を歌い、楽しみながら音楽活動への期待を高める。
	5	8	歌曲を歌おう	◇椰子の実 ◇Core'ngrato(カタリ・カタリ)	◇独唱曲を通して豊かな響きのある発声の技能を身に付ける。
	6	8	郷土の音楽 旋律をつくろう	◇三線(島唄) ◇ていんさぐぬ花、谷茶前 ◇琉球音階を用いた創作	◇三線の基本的な奏法を身につけ、弾き歌いができる。 ◇グループで創作し、演奏する。
	7	6	物語と音楽	◇ボレロ ◇『ウェストサイド物語』	◇ミュージカルを鑑賞し、場面に応じた音楽の効果や構造を知る。
2	9	8	交響詩とレクイエム	◇交響詩「フィンランディア」 ◇レクイエム(モーツァルト)	◇楽曲の形式や作曲者について理解を深め、その良さを味わう。
	10	8	声部の響きを感じて	◇合唱曲	◇全員で協力して作り上げる合唱の充実感を味わう。
	11	8	音楽史	◇西洋音楽史、日本音楽史 ◇ポピュラー音楽	◇西洋、日本の音楽の流れや音楽家の時代背景を調べ、レポートにまとめる。
	12	4	季節の音楽	◇ハンドベル ◇聖夜、星に願いを	◇年末に演奏される楽曲にふれ、音楽文化を知る。
3	1	4	クラスコンサートに向けて	◇ソロやアンサンブル ◇任意の楽曲	◇既習楽曲や新たに取り組む楽曲を発表する。
	2	6			
	3	4	学年のまとめ	◇年間の振り返り	◇各自の反省と課題をまとめる。

平成30年度「音楽Ⅲ」年間指導計画

教科	科目	単位数	学科・学年
芸術	音楽Ⅲ	2単位	普通科3学年

学期	月	時数	題材	教材	内容
1	4 5 6 7	6	歌による表現力を身につけよう	Ave Maria 想い出がいっぱい	・曲想と歌詞の内容とのかかわりや，言語とリズムやフレーズとのかかわりなど，表現上の特徴
		8	表現のための技能を身につけよう	《50の小ソルフェージュ集》第1番／女王のエチュード／発声練習／ソルフェージュ①②	・姿勢や体の使い方，呼吸法 ・旋律やリズムの聴き取り，模倣，読譜
		8	アンサンブルを楽しもう	久ラッピング・カルテット第一番 久ラッピング・ラプソディ	・基本的なリズムから複雑なリズムまで発展させ、打楽器アンサンブルを楽しむ
		8	音楽史	鑑賞：《アマデウス》	・各声部のかかわりや音の重なり，全体の調和 ・ポリフォニーやホモフォニーの表現効果 ・様々な表現形態による楽曲の特徴
2	9 10 11 12	8	器楽による表現力を身につけよう	◇ボレロ ◇『レ・ミゼラブル』	・各声部のかかわりや音の重なり，全体の調和 ・様々な表現形態，使用する楽器の音色や奏法などの特徴
		6	弾き歌いに挑戦しよう	めだかの学校／どんぐりころころ／とんぼのめがね／いぬのおまわりさん／やぎさん	・弾き歌いしながら人に聴かせたり，いっしょに歌ったりする場合の表現の工夫
		8	鑑賞力を伸ばそう	西洋音楽の鑑賞／世界の諸民族の音楽／伝統の中の新しい波『リバーダンス』	・音楽の構造上の特徴と美しさとのかかわり ・生活や社会における音楽の役割
		8	表現意図をもって音楽をつくろう	卒業式の歌をつくろう 作詞・作曲（旋律・伴奏）	・自分たちのイメージに基づきながら，様々な音素材の特徴を音楽表現に結び付ける工夫 ・反復・変化・対照などの構成を理解して，それらを用いる工夫
3	1 2	10	オペラ，オペレッタ，ミュージカルに親しもう	Nessun dorma!／メリー・ウィドウ・ワルツ／All I Ask Of You 鑑賞：オペラ《トゥランドット》／ミュージカル《オペラ座の怪人》	・オペラ，オペレッタ，ミュージカルの文化的・歴史的背景の理解とそれぞれの表現上の特徴 ・総合的な芸術表現における音楽的な要素とそれ以外の要素とのかかわり

平成30年度「音楽基礎」年間指導計画

教科	科目	単位数	学科・学年
芸術	音楽基礎	2単位	園芸科3学年

◇通年の活動　音楽理論(楽典・楽曲の形式・作曲)とソルフェージュ(視唱・視奏・聴音)

学期	月	時数	題材	教材	内容
1	4	6	スタート！	◇校歌 ◇少年時代	◇校歌を覚える。 ◇2部合唱の響きを楽しむ。
	5	8	声の世界	◇日本の歌 ◇世界の歌	◇豊かな歌声をつくるための発声法や言葉の特徴を生かした表現力を身に付ける。
	6	8	郷土の音楽	◇三線 ◇島人ぬ宝、安波節 ◇四季の歌	◇三線の基本的な奏法を身につけ、郷土の音楽への関心を高める。
	7	6	舞台芸術の世界	◇ボレロ ◇『サウンドオブミュージック』	◇オーケストラの作品やミュージカルを鑑賞し、場面に応じた音楽の効果や構造を知る。
2	9	8	ギターの世界	◇クラシックギター ◇二重奏、夢の中へ(コード)	◇ギターの奏法や特徴を学び、二重奏の響きを楽しむ ◇コード奏法を用いて歌曲の伴奏をする
	10	8	混声合唱の響きを求めて	◇合唱曲	◇全身で協力して作り上げる合唱の充実感を味わう。
	11	8	音楽史	◇西洋音楽史、日本音楽史 ◇ポピュラー音楽	◇西洋、日本の音楽の流れや音楽家の時代背景を調べ、レポートにまとめる。
	12	6	季節の音楽	◇ハンドベル ◇Amazing grace	◇年末に演奏される楽曲にふれ、音楽文化を知る。
3	1	6	アンサンブルの楽しみ	◇風になりたい ◇クラッピングカルテット	◇リズムや楽器の組み合わせを工夫し、表現を工夫する。
	2	6	コンサートを開こう	◇ソロやアンサンブル ◇任意の楽曲	◇既習楽曲や新たに取り組む楽曲を発表する。
			学年のまとめ	◇学年の振り返り	◇1年間の振り返りと反省を行い、次年度にいかす。

平成30年度「保育ピアノ」年間指導計画

教科	科目	単位数	学科・学年
芸術	保育ピアノ	2単位	普通科3学年

学期	月	時数	題材	教材	内容
1	4	6	ピアノに慣れよう	◇基礎エクササイズ(長調)	◇両手の指番号 ◇長調のメロディーと和音
	5	8		◇基礎エクササイズ(短調) ◇コード伴奏入門	◇短調のメロディーと和音 ◇コード進行(Ⅰ・Ⅳ・Ⅴ7)
	6	8	コード伴奏に挑戦	◇コード伴奏とメロディー	◇簡易な楽曲をコードとメロディーで演奏
	7	6		◇任意の曲	◇任意の曲を演奏
2	9	8	連弾・アンサンブル	◇任意の楽曲	◇人と合わせる感覚を身につける。
	10	8			
	11	8	弾き歌い	◇童謡・ポピュラーソング	◇簡易な伴奏で弾き歌いができる。
	12	4			
3	1	4	自分で伴奏をつくろう	◇任意の楽曲	◇任意の曲にコード付を行いを演奏する。
	2	6			
	3	4	学年のまとめ	◇年間の振り返り	◇各自の反省と課題をまとめる。

平成30年度 年間学習指導計画

県立久米島高等学校

教科名〔芸術〕 科目名〔美術Ⅰ〕 学年〔1年〕 単位数〔2〕

学期	月	単元名	指導目標	指導内容	指導上の工夫・留意点	時配
1学期	4	オリエンテーション 【全般】	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持つ。	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持たせる。	・道具の準備片付け、安全について説明する。	1
	5	基本練習 【全般】	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解する	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解させる。	・絵具や筆などの使い方について手本を示す。	6
	6	人物を描く 【表現・絵画】	・個性や人柄を表す構図を工夫し、鉛筆グラデーションで表現する。	・描く角度や方法を工夫し、鉛筆を使ったグラデーションで表情を表現させる。	・ワークシートでスケッチを重ねイメージを固める。	14
	7	光を捉える 【鑑賞・絵画】	・作者の制作意図や表現の工夫に気づき、文字で表現し伝える。	・作者の制作意図や表現の工夫を材料や技法から読み取りグループでまとめ発表させる。	・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	7
2学期	9	ポスターで伝える 【表現・デザイン】	・伝えたい内容を、イラストや写真・文字などを組み合わせてポスターを表現する。	・イラストのタッチやレタリングの組み合わせを思考させ表現につなげるよう指導する。	・参考作品や資料を示す事でテーマにそった絵や文字のイメージを膨らませる。	11
	10		・作者の意図や工夫を読み取とる。	・作品の特徴を理解し、作者の意図や工夫を読み取りワークシートにまとめさせる。	・文字と絵を使いまとめさせる。	2
	11	暮らしの中の使うデザイン 【表現・デザイン】	・普段使うものを使いやすく飽きがこない形や、楽しみながら使える形を考える。	・軽量紙粘土の成形と着色の技法を学び用途に即した形状のマグネットを制作させる	・ニスや接着剤について安全指導を行う。	14
	12	写真表現 【表現・映像メディア表現】	・被写体から感じたことや考えた事を、撮影方法を工夫して表現する。	・背景、光と影を意識し、アングルの異なる写真を撮影に取り組ませる。	・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	9
3学期	1	パッケージのデザイン	・パッケージの役割を理解しデザインする。	・何を、どのような目的で包み、どのように使うのかを考えて、美しく機能的なパッケージをデザインさせる。	・台紙とモチーフの組み合わせで見え方が変わる事を感じさせる	13
	2					
	3	学習のまとめ	・1年間の学習を振り返る。	・学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表させる。	・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	1

平成30年度 年間学習指導計画

県立久米島高等学校

教科名〔芸術〕 科目名〔美術Ⅱ〕 学年〔2年〕 単位数〔2〕

学期	月	単元名	指導目標	指導内容	指導上の工夫・留意点	時配
1学期	4	オリエンテーション 【全般】	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持つ。	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持たせる。	・道具の準備片付け、安全について説明しワークシートで確認する。	1
	5	基本練習 【全般】	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解する	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解させる。	・道具の使い方について手本も示す。	4
	6	希望をかたちに 【表現・デザイン】	・伝えたい内容を、イラストや写真・文字などを組み合わせてポスターを表現する。	・イラストのタッチやレタリングの組み合わせを思考させ表現につなげる。	・参考作品や資料を示す事でテーマにそった絵や文字のイメージを膨らませる。	14
	7	【鑑賞・デザイン】	・作者の制作意図や表現の工夫がどこか、気づかせる。	・材料や技法から読み取りグループでまとめ発表させる。	・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	7
2学期	9	生きているかたち 【表現・絵画】	・対象がもつさまざまな形を探り、自然造形を表現する	美しさや生命力を感じ取り表現できるよう構図やポーズを工夫させる。	・デジタルカメラを制作にいかす。	10
		【鑑賞・デザイン】	・作者の制作意図や表現の工夫がどこか、気づかせる。	材料や技法から読み取りグループでまとめ発表させる。	文字で考えをまとめる	2
	10					
	11	彫刻になった動物たち 【表現・彫刻】	・表情や動きなどを感じ取り、立体で表現する。	・粘土の特性を生かし、立体作品を制作させる。	・多方向からのスケッチを行い立体制作にいかす。	16
	12					9
3学期	1	身の回りのものが歌い出す 【表現・映像メディア表現】	・形や場面の変化、動きの効果などを生かして、物語や不思議な情景を表現する。	・形や場面の変化、動きの効果などを紙面上で効果的な配置を思考させ表現につなげる。	・リメイクを取り入れ完成度を高める。	13
	2					
	3	学習のまとめ	・1年間の学習を振り返る。	・学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表させる。	・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	1

平成30年度 年間学習指導計画

県立久米島高等学校

教科名〔芸術〕 科目名〔美術Ⅲ〕 学年〔3年〕 単位数〔3〕

学期	月	単元名	指導目標	指導内容	指導上の工夫・留意点	時配
1学期	4 5	オリエンテーション 【全般】	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持つ。	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持たせる。	・道具の準備片付け、安全について説明する。	1
	6	基本練習 【全般】	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解する	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解させる。	・絵具や筆などの使い方について手本を示す。	7
	7	グラフィックデザイナー 【表現・デザイン】 【鑑賞・デザイン】	・伝えたい内容を、イラストや写真・文字などを組み合わせてポスターを表現する。	・イラストのタッチやレタリングの組み合わせを思考させ表現につなげる。	・参考作品や資料を示す事でテーマにそった絵や文字のイメージを膨らませる。	22
2学期	9	彫刻家 【表現・彫刻】 【鑑賞・彫刻】	・表情や動きなどを感じ取り、生命感や存在感、のある立体で表現する。	・表情や動きなどを感じ取り、生命感や存在感、のある立体を制作させる。	・多方向からのスケッチを行い立体制作にいかす。	26
	10		・グループで調べ学習を行い、レイアウトやレタリングを意識した表現でまとめ発表する。	・文字と絵を組み合わせてプレゼンボードに仕上げさせる。	・学んだ技術や表現方法を活用した制作を意識させる。	
	11 12	絵本画家 【表現・絵画】 【鑑賞・絵画】	・言葉と絵を組み合わせて紙芝居として表現する。 ・読み聞かせ会を行い、感想をまとめる。	・物語に効果的な場面の絵を思考させ、材料、表現方法を選択させる。	・描画材の効果を試させる。 ・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	28
3学期	1	写真家 【表現・映像メディア表現】 【鑑賞・映像メディア表現】	・個人で決めたテーマをもとにデジタルカメラで撮影しプリントする。	・カメラの操作方法を体験させた後に、撮影に取り組ませる。	・数多く撮影した中から、テーマに合った写真を選び出させる。	20
	2		・撮影した写真を鑑賞し、意見や感想をまとめる。	・テーマに合わせた写真を選択しコンセプトを記入させる。	・テーマと写真を関連性についてまとめさせる	
	3	学習のまとめ	・学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表する。	・学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表させる。	・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	1

平成30年度 年間学習指導計画

県立久米島高等学校

教科名〔芸術〕 科目名〔美術基礎〕 学年〔園芸科3年〕 単位数〔2〕

学期	月	単元名	指導目標	指導内容	指導上の工夫・留意点	時配
1学期	4	オリエンテーション 【全般】	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持つ。	・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持たせる。	・道具の準備片付け、安全について説明する。	1
	5	基本練習 【全般】	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解する	・鉛筆、絵の具、筆、カッターの基本的な使い方と安全について理解させる。	・絵具や筆などの使い方について手本を示す。	3
	6 7	希望をかたちに 【表現・デザイン】 【鑑賞・デザイン】	・伝えたい内容を、イラストや写真・文字などを組み合わせてポスターを表現する。	・イラストのタッチやレタリングの組み合わせを思考させ表現につなげる。	・参考作品や資料を示す事でテーマにそった絵や文字のイメージを膨らませる。	24
2学期	9	日常を写す 【表現・映像メディア表現】 【鑑賞・映像メディア表現】	・個人で決めたテーマをもとにデジタルカメラで撮影しプリントする。	・カメラの操作方法を体験させた後に、撮影に取り組ませる。	・数多く撮影した中から、テーマに合った写真を選び出させる。	5
	10		・撮影した写真を鑑賞し、意見や感想をまとめる。	・テーマに合わせた写真を選択しコンセプトを記入させる。	・テーマと写真を関連性についてまとめさせる。	
	11	想像する力 【表現・絵画】 【鑑賞・絵画】	・デカルコマニーなどのモダンテクニックの技法を習得し絵画の制作にいかす。	・技法や素材の効果を確認しながら作品制作に移らせる。	・技法や素材の練習を重ねて作品制作に移らせる	23
	12		・感じたことや考えた事を文字でまとめ発表する。	・自分の作品について考えをまとめ、他の生徒の作品について感じた事や考えた事を文字でまとめる。	・偶然と意図を持った制作の違いに注目させる。	
3学期	1	食べ物をつくる 【表現・彫刻】 【鑑賞・彫刻】	・樹脂粘土特性をいかして立体を制作する。	・絵の具の練り込みや成形の工夫をグループで工夫させる。	・工夫をワークシートにまとめさせる。	13
	2		・用途の視点から意見や感想をまとめる。	・手に取って様々な方向から鑑賞する。	・美と用の観点を意識してまとめさせる。	
	3	学習のまとめ	・学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表する。	・学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表させる。	・生徒がお互いに意見交換できるように促す。	1

様式３

（平成30年度）

年間指導計画

学校番号	
課　　程	

学校名　沖縄県立久米島高等学校

【様式一覧】のNO.（ 9 ）	科目名	実用の書	単位数	2	対象学年	1年	2年	3年	4年
								○	

学期	月	指導内容	配当時数	備考
1学期	4 5 6 7	・ オリエンテーション ・ ボールペン、万年筆になれる。 ・ 漢字（楷書・行書・隷書）を正しく書く。 ・ ローマ字、アラビア数字、符号等を正しく書く。 ・ 漢字かな交じり（縦・横書き）を調和よく書く。 ・ 暑中見舞いを書く。	24	・生徒の進路を把握し個人に合った指導をする。
2学期	9 10 11 12	・ 封書の書き方を学ぶ。 ・ 手紙の書き方を練習する。 ・ 履歴書を練習する。 ・ 賞状の書き方を練習する。 ・ 年賀状を書く。	34	・可能な限り毛筆・硬筆の両方を使用させる。 ・これまでの練習の成果を応用する。
3学期	1 2	・ 各個人で履歴書を書く ・ 各個人で、手紙やポスターなどを書く。	12	・個人の状況に対応する。